



## 2019年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年4月10日

上場会社名 ローツェ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6323 URL <http://www.rorze.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤代 祥之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 岩瀬 好啓 (TEL) 084-960-0001  
 定時株主総会開催予定日 2019年5月30日 配当支払開始予定日 2019年5月31日  
 有価証券報告書提出予定日 2019年5月31日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年2月期の連結業績 (2018年3月1日～2019年2月28日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期	31,368	△40.0	5,812	37.2	5,976	35.7	4,397	60.3
2018年2月期	52,248	111.2	4,236	△7.3	4,404	△3.9	2,743	△10.2

(注) 包括利益 2019年2月期 3,665百万円 (7.3%) 2018年2月期 3,416百万円 (16.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2019年2月期	円 銭 254 48	円 銭 254 40	% 23.4	% 14.7	% 18.5
2018年2月期	円 銭 158 73	円 銭 158 70	% 17.6	% 14.5	% 8.1

(参考) 持分法投資損益 2019年2月期 ー百万円 2018年2月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2019年2月期	百万円 47,493	百万円 23,941	% 43.3	円 銭 1,190 50
2018年2月期	百万円 33,902	百万円 20,847	% 50.2	円 銭 984 06

(参考) 自己資本 2019年2月期 20,573百万円 2018年2月期 17,006百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2019年2月期	百万円 △1,494	百万円 △4,670	百万円 9,262	百万円 11,538
2018年2月期	百万円 △27	百万円 △1,713	百万円 3,858	百万円 8,652

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2018年2月期	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 —	円 銭 20 00	円 銭 20 00	百万円 345	% 12.6	% 2.2
2019年2月期	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 —	円 銭 25 00	円 銭 25 00	百万円 432	% 9.8	% 2.3
2020年2月期 (予想)	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 —	円 銭 30 00	円 銭 30 00		% 11.2	

### 3. 2020年2月期の連結業績予想 (2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,882	18.1	4,041	57.4	4,006	44.2	3,082	38.3	178 37
通期	33,747	7.6	6,067	4.4	5,997	0.4	4,615	4.9	267 08

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2019年2月期	17,640,000 株	2018年2月期	17,640,000 株
2019年2月期	358,519 株	2018年2月期	358,395 株
2019年2月期	17,281,533 株	2018年2月期	17,281,605 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年2月期の個別業績 (2018年3月1日~2019年2月28日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期	20,335	63.5	3,416	72.3	3,534	△7.4	2,291	△7.4
2018年2月期	12,437	15.6	1,982	△4.4	3,816	88.5	2,473	176.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年2月期	132 57	132 53
2018年2月期	143 13	143 10

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年2月期	32,637	13,896	42.5	802 36
2018年2月期	21,227	12,053	56.7	696 71

(参考) 自己資本

2019年2月期

13,866百万円

2018年2月期

12,040百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
4. その他	19
(1) 生産、受注及び販売の状況	19

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の改善や設備投資が堅調に推移し成長が持続したものの、米中貿易摩擦や中国経済の減速が懸念されるなど、先行きは不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、上期はI o T時代の到来に伴う世界のデータ通信量の飛躍的な増加を背景に、データセンター向けの半導体需要が旺盛であったことから好調に推移いたしました。下期に入り米中貿易摩擦などの影響により、半導体メーカーによる設備投資計画の見直しが行われるなど、足元では調整局面に入っております。

このような状況の中、当社グループは、メモリーメーカーによる3次元構造のNANDフラッシュメモリーやDRAMの生産拡大に向けた設備投資が積極的に行われたことにより、EFEM、ウエハソータの売上が増加しました。一方、前期の特需でありました韓国子会社におけるガラス基板関連自動化装置の大量受注の納入が完了したことにより、連結売上高は前年同期比で減収となりました。

損益面につきましては、上記の特需が超短期間での納品であったことによるコスト増加の要因が解消されたことに加え、相対的に利益率が高い半導体関連装置の売上高が増加したことにより利益率は大幅に改善し、前年同期比で増益となりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高31,368百万円（前期比40.0%減）、営業利益5,812百万円（前期比37.2%増）、経常利益5,976百万円（前期比35.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益4,397百万円（前期比60.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

半導体・FPD関連装置事業の売上高は30,942百万円（前期比40.4%減）、セグメント利益は6,276百万円（前期比34.9%増）となりました。

ライフサイエンス事業の売上高は425百万円（前期比23.0%増）、セグメント損失は83百万円（前期はセグメント損失74百万円）となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、従来「半導体・液晶関連装置事業」としていた報告セグメントの名称を「半導体・FPD関連装置事業」に変更しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度の総資産は、前連結会計年度に比べ13,590百万円増加し、47,493百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加2,885百万円、たな卸資産の増加6,647百万円及び建設仮勘定の増加2,877百万円によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ10,496百万円増加し、23,551百万円となりました。これは主に、借入金の増加9,750百万円によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ3,094百万円増加し、23,941百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加4,021百万円及び非支配株主持分の減少490百万円によるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、期首残高より2,885百万円増加となり、当連結会計年度末には11,538百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、支出した資金は1,494百万円（前期は27百万円の支出）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益5,817百万円であり、支出の主な内訳は、たな卸資産の増加額6,968百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、支出した資金は4,670百万円（前期は1,713百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出4,463百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は9,262百万円（前期は3,858百万円の収入）となりました。これは主に、短期借入金の純増加額3,480百万円、長期借入れによる収入8,100百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年2月期	2016年2月期	2017年2月期	2018年2月期	2019年2月期
自己資本比率 (%)	50.0	51.4	52.5	50.2	43.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	37.5	46.6	164.4	126.0	59.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	4.4	3.8	1.1	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	34.4	39.6	197.9	—	—

自己資本比率 : 自己資本／総資産  
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産  
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／キャッシュ・フロー  
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1 いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。  
 2 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。  
 3 キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。  
 4 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。  
 5 2018年2月期、2019年2月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスであるため記載しておりません。

#### (4) 今後の見通し

半導体・FPD関連装置事業におきましては、5Gの商用化などにより様々な分野での活用が引き続き期待されます。また、DRAMの価格下落によりデータセンター向けの設備投資も回復すると見込んでおります。

ライフサイエンス事業におきましては、昨年中国に設立した合弁会社を中心として、中国における再生医療分野の地位確立に努めるとともに、来たる再生医療の産業化に向けて展示会への出展など販売促進活動を引き続き展開してまいります。

これにより、2020年2月期の連結業績予想につきましては、売上高33,747百万円（前期比7.6%増）、営業利益6,067百万円（前期比4.4%増）、経常利益5,997百万円（前期比0.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益4,615百万円（前期比4.9%増）を見込んでおります。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要課題のひとつと認識しております。将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当の維持を基本とし、業績の推移及び財務状況等を総合的に勘案して利益還元を行う方針であります。

なお、当期（2019年2月期）の配当金につきましては、上記の方針に基づき1株当たり年間配当金額25円の期末配当金を予定しております。

また、次期（2020年2月期）の配当金につきましては、当社グループ挙げて業績拡大と利益確保に努め、期末配当金30円を目指してまいります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、今後のIFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当連結会計年度 (2019年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,652,351	11,538,131
受取手形及び売掛金	7,734,283	7,828,748
商品及び製品	466,220	288,878
仕掛品	1,632,620	3,843,632
原材料及び貯蔵品	5,321,677	9,935,875
繰延税金資産	571,923	811,538
その他	452,247	476,249
貸倒引当金	△12,317	△23,949
流動資産合計	24,819,008	34,699,104
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,789,088	6,776,555
減価償却累計額	△3,318,220	△3,459,939
建物及び構築物 (純額)	3,470,867	3,316,616
機械装置及び運搬具	3,049,046	3,834,862
減価償却累計額	△1,552,830	△1,332,754
機械装置及び運搬具 (純額)	1,496,216	2,502,108
土地	2,614,769	2,578,286
リース資産	-	8,568
減価償却累計額	-	△1,249
リース資産 (純額)	-	7,318
建設仮勘定	174,393	3,052,286
その他	940,797	921,433
減価償却累計額	△788,161	△741,133
その他 (純額)	152,636	180,300
有形固定資産合計	7,908,884	11,636,917
無形固定資産		
ソフトウェア	94,970	87,476
その他	150,942	153,051
無形固定資産合計	245,913	240,527
投資その他の資産		
投資有価証券	412,605	343,697
繰延税金資産	5,641	6,497
その他	585,601	641,490
貸倒引当金	△74,841	△74,925
投資その他の資産合計	929,006	916,760
固定資産合計	9,083,804	12,794,205
資産合計	33,902,812	47,493,310

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当連結会計年度 (2019年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,719,676	2,567,610
短期借入金	4,425,842	8,898,198
リース債務	529	2,313
未払法人税等	605,771	1,170,667
未払消費税等	10,983	5,781
繰延税金負債	60,320	137,295
賞与引当金	297,135	536,343
役員賞与引当金	18,000	58,000
製品保証引当金	803,294	513,801
その他	823,787	1,244,822
流動負債合計	9,765,340	15,134,833
固定負債		
長期借入金	2,659,520	7,937,554
リース債務	-	5,708
繰延税金負債	143,180	36,540
役員退職慰労引当金	180,631	195,804
退職給付に係る負債	190,971	126,138
資産除去債務	111,566	110,908
その他	4,347	4,347
固定負債合計	3,290,216	8,417,003
負債合計	13,055,557	23,551,836
純資産の部		
株主資本		
資本金	982,775	982,775
資本剰余金	1,484,948	1,470,863
利益剰余金	14,188,544	18,210,429
自己株式	△53,393	△53,674
株主資本合計	16,602,873	20,610,392
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	205,084	85,754
為替換算調整勘定	198,122	△122,570
その他の包括利益累計額合計	403,206	△36,815
新株予約権	13,102	30,572
非支配株主持分	3,828,071	3,337,323
純資産合計	20,847,255	23,941,473
負債純資産合計	33,902,812	47,493,310

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
売上高	52,248,900	31,368,382
売上原価	43,008,461	20,817,693
売上総利益	9,240,439	10,550,689
販売費及び一般管理費	5,004,057	4,738,001
営業利益	4,236,382	5,812,687
営業外収益		
受取利息	11,739	25,930
受取配当金	2,500	4,750
為替差益	-	135,962
売電収入	63,679	65,105
受取ロイヤリティー	9,000	34,500
デリバティブ利益	334,378	-
その他	44,057	65,468
営業外収益合計	465,355	331,716
営業外費用		
支払利息	30,344	25,919
為替差損	192,255	-
売電費用	34,840	31,347
デリバティブ損失	-	65,557
その他	39,990	45,167
営業外費用合計	297,430	167,991
経常利益	4,404,306	5,976,412
特別利益		
固定資産売却益	4,833	18,471
段階取得に係る差益	50,474	-
特別利益合計	55,308	18,471
特別損失		
投資有価証券売却損	1	-
固定資産売却損	25,576	31,583
固定資産除却損	66,466	27,422
減損損失	480,695	35,914
解約補償金	-	81,997
特別損失合計	572,740	176,918
税金等調整前当期純利益	3,886,874	5,817,965
法人税、住民税及び事業税	1,201,108	1,703,422
法人税等調整額	△233,011	△233,968
法人税等合計	968,097	1,469,453
当期純利益	2,918,777	4,348,512
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	175,696	△49,330
親会社株主に帰属する当期純利益	2,743,081	4,397,843

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
当期純利益	2,918,777	4,348,512
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	57,119	△119,329
為替換算調整勘定	440,305	△563,644
その他の包括利益合計	497,424	△682,974
包括利益	3,416,202	3,665,538
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,973,853	3,957,821
非支配株主に係る包括利益	442,348	△292,282

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	982,775	1,197,990	11,876,914	△53,393	14,004,285
当期変動額					
剰余金の配当			△397,476		△397,476
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,743,081		2,743,081
連結範囲の変動			△33,974		△33,974
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		286,957			286,957
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	286,957	2,311,630	-	2,598,587
当期末残高	982,775	1,484,948	14,188,544	△53,393	16,602,873

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	147,965	24,469	172,435	-	2,054,593	16,231,314
当期変動額						
剰余金の配当						△397,476
親会社株主に帰属する 当期純利益						2,743,081
連結範囲の変動						△33,974
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動						286,957
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	57,119	173,652	230,771	13,102	1,773,478	2,017,352
当期変動額合計	57,119	173,652	230,771	13,102	1,773,478	4,615,940
当期末残高	205,084	198,122	403,206	13,102	3,828,071	20,847,255

当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	982,775	1,484,948	14,188,544	△53,393	16,602,873
会計方針の変更による 累積的影響額			△30,326		△30,326
会計方針の変更を反映 した当期首残高	982,775	1,484,948	14,158,218	△53,393	16,572,547
当期変動額					
剰余金の配当			△345,632		△345,632
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,397,843		4,397,843
連結範囲の変動					
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		△14,084			△14,084
自己株式の取得				△281	△281
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△14,084	4,052,211	△281	4,037,845
当期末残高	982,775	1,470,863	18,210,429	△53,674	20,610,392

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	205,084	198,122	403,206	13,102	3,828,071	20,847,255
会計方針の変更による 累積的影響額						△30,326
会計方針の変更を反映 した当期首残高	205,084	198,122	403,206	13,102	3,828,071	20,816,928
当期変動額						
剰余金の配当						△345,632
親会社株主に帰属する 当期純利益						4,397,843
連結範囲の変動						—
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動						△14,084
自己株式の取得						△281
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△119,329	△320,692	△440,022	17,469	△490,748	△913,300
当期変動額合計	△119,329	△320,692	△440,022	17,469	△490,748	3,124,544
当期末残高	85,754	△122,570	△36,815	30,572	3,337,323	23,941,473

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	3,886,874	5,817,965
減価償却費	433,648	564,391
無形固定資産償却費	38,252	45,435
のれん償却額	36,947	-
減損損失	480,695	35,914
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△9,537	14,673
受取利息及び受取配当金	△14,239	△30,680
支払利息	30,344	25,919
為替差損益 (△は益)	△251,975	225,290
デリバティブ損益 (△は益)	△334,378	65,557
有形固定資産除却損	66,387	27,422
無形固定資産除却損	79	-
有形固定資産売却損益 (△は益)	20,742	13,112
段階取得に係る差損益 (△は益)	△50,474	-
投資有価証券売却損益 (△は益)	1	-
売上債権の増減額 (△は増加)	43,593	△381,370
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,460,738	△6,968,138
仕入債務の増減額 (△は減少)	△178,639	△79,460
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	357,101	△105,896
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△976,605	443,464
その他	66,827	△84,394
小計	1,184,907	△370,794
利息及び配当金の受取額	13,571	29,597
利息の支払額	△29,914	△26,717
法人税等の支払額	△1,196,176	△1,126,344
営業活動によるキャッシュ・フロー	△27,611	△1,494,259
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,856,393	△4,463,965
有形固定資産の売却による収入	12,002	21,677
無形固定資産の取得による支出	△46,300	△48,343
投資有価証券の取得による支出	△28,500	△105,122
投資有価証券の売却による収入	3,621	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	135,797	-
貸付金の回収による収入	31,087	-
その他	35,131	△75,096
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,713,553	△4,670,850

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	682,300	3,480,180
長期借入れによる収入	3,200,000	8,100,000
長期借入金の返済による支出	△1,243,332	△1,802,590
非支配株主からの払込みによる収入	1,637,999	-
配当金の支払額	△397,476	△345,632
非支配株主への配当金の支払額	△20,289	△18,101
自己株式の取得による支出	-	△281
子会社の自己株式の取得による支出	-	△148,911
リース債務の返済による支出	△908	△1,761
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,858,292	9,262,902
現金及び現金同等物に係る換算差額	175,054	△212,013
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,292,182	2,885,779
現金及び現金同等物の期首残高	6,360,169	8,652,351
現金及び現金同等物の期末残高	8,652,351	11,538,131

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (会計方針の変更)

在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間よりIFRS第15号(顧客との契約から生じる収益)を適用しております。当該会計基準の適用が連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

## (セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品の種類別に事業を展開しており、「半導体・FPD関連装置事業」及び「ライフサイエンス事業」の2つを報告セグメントとしております。

「半導体・FPD関連装置事業」は、半導体業界や液晶業界における無塵化対応搬送装置の開発・製造・販売を行い、「ライフサイエンス事業」は、創薬業界などにおける細胞培養装置の開発・製造・販売を行っております。

なお、当連結会計年度より、従来「半導体・液晶関連事業」としていた報告セグメントの名称を「半導体・FPD関連装置事業」に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。なお、前連結会計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	半導体・ FPD関連 装置事業	ライフ サイエンス 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	51,902,773	346,126	52,248,900	—	52,248,900	—	52,248,900
セグメント間の内部 売上高又は振替高	80,013	—	80,013	5,112	85,125	△85,125	—
計	51,982,787	346,126	52,328,914	5,112	52,334,026	△85,125	52,248,900
セグメント利益 又は損失 (△)	4,651,007	△74,580	4,576,427	△86,680	4,489,746	△253,364	4,236,382
セグメント資産	31,458,254	616,139	32,074,394	510,241	32,584,635	1,318,177	33,902,812
その他の項目							
減価償却費	444,458	11,728	456,187	15,713	471,901	—	471,901
のれんの償却額	—	36,947	36,947	—	36,947	—	36,947
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	1,624,548	3,525	1,628,073	274,620	1,902,694	—	1,902,694

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、磁石事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△253,364千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

セグメント資産の調整額1,318,177千円は、各報告セグメントに帰属していない全社資産であり、連結財務諸表提出会社の余資運用資金（現金及び預金）であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2018年3月1日 至 2019年2月28日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	半導体・ FPD関連 装置事業	ライフ サイエンス 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	30,942,548	425,834	31,368,382	—	31,368,382	—	31,368,382
セグメント間の内部 売上高又は振替高	13,413	—	13,413	3,595	17,009	△17,009	—
計	30,955,962	425,834	31,381,796	3,595	31,385,392	△17,009	31,368,382
セグメント利益 又は損失 (△)	6,276,242	△83,543	6,192,698	△82,131	6,110,567	△297,880	5,812,687
セグメント資産	44,439,578	624,408	45,063,987	397,655	45,461,642	2,031,667	47,493,310
その他の項目							
減価償却費	594,675	3,555	598,230	11,595	609,826	—	609,826
のれんの償却額	—	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	4,477,259	9,359	4,486,619	25,688	4,512,308	—	4,512,308

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、磁石事業であります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△297,880千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
セグメント資産の調整額2,031,667千円は、各報告セグメントに帰属していない全社資産であり、連結財務諸表提出会社の余資運用資金（現金及び預金）であります。
3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2017年3月1日 至 2018年2月28日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	半導体・FPD関連装置事業				ライフサイエンス事業	合計
	半導体関連装置	FPD関連装置	モータ制御機器	部品・修理他		
外部顧客への売上高	17,992,787	30,389,440	101,030	3,419,514	346,126	52,248,900

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	台湾	中国	韓国	米国	ベトナム	その他の地域	合計
3,759,398	7,855,891	2,773,254	8,549,532	2,662,157	24,426,261	2,222,404	52,248,900

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	韓国	ベトナム	その他の地域	全社・消去	合計
3,094,710	1,668,804	3,076,730	79,322	△10,683	7,908,884

(注) 「全社・消去」の金額は、固定資産の未実現利益の消去によるものであります。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
Samsung Display Vietnam Co., Ltd.	24,415,345
Samsung Display Co., Ltd.	5,334,401

当連結会計年度（自 2018年3月1日 至 2019年2月28日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	半導体・FPD関連装置事業				ライフサイエンス事業	合計
	半導体関連装置	FPD関連装置	モータ制御機器	部品・修理他		
外部顧客への売上高	23,543,758	3,320,448	113,209	3,965,132	425,834	31,368,382

(表示方法の変更)

当連結会計年度より品目の名称を変更したため、前連結会計年度の「ウエハ搬送機」を「半導体関連装置」、「ガラス基板搬送機」を「FPD関連装置」へ組替えております。また、前連結会計年度における「商品」は「モータ制御機器」に含めているため、前連結会計年度の実績を組替えて表示しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	台湾	中国	韓国	米国	ベトナム	その他の地域	合計
4,852,094	4,882,144	6,590,730	3,950,289	7,331,087	1,183,798	2,578,238	31,368,382

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	韓国	ベトナム	その他の地域	全社・消去	合計
3,076,669	2,722,107	5,728,164	118,041	△8,065	11,636,917

(注) 「全社・消去」の金額は、固定資産の未実現利益の消去によるものであります。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
Applied Materials, Inc.	5,194,011

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2017年3月1日 至 2018年2月28日）

「磁石事業」セグメントにおいて、生産設備の立ち上げの遅れによる生産及び販売計画の更なる遅れ及び債務超過の発生により、収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなったため、連結子会社における事業用資産の帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として312,718千円計上しております。

「ライフサイエンス事業」セグメントにおいて、売上高及び利益が当初計画を大きく下回ったことによる株式実質価額の低下及び債務超過の発生により、収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなったため、連結子会社の株式取得時に発生した、のれんの減損損失147,789千円を計上しております。また、事業用資産につきましても帳簿価額を回収可能額まで減額し、減損損失として20,187千円計上しております。

当連結会計年度（自 2018年3月1日 至 2019年2月28日）

「磁石事業」セグメントにおいて、生産設備の立ち上げの遅れによる生産及び販売計画の更なる遅れ及び債務超過の発生により、収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなったため、連結子会社における事業用資産の帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として28,943千円計上しております。

「ライフサイエンス事業」セグメントにおいて、債務超過の発生により、収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなったため、連結子会社における事業用資産の帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として6,970千円計上しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2017年3月1日 至 2018年2月28日）

(単位：千円)

	半導体・FPD関連装置事業	ライフサイエンス事業	その他(注)	合計
当期償却額	—	36,947	—	36,947
当期末残高	—	—	—	—

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、磁石事業であります。

当連結会計年度（自 2018年3月1日 至 2019年2月28日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
1株当たり純資産額	984円06銭	1,190円50銭
1株当たり当期純利益金額	158円73銭	254円48銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	158円70銭	254円40銭

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
1株当たり当期純利益金額		
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	2,743,081	4,397,843
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	2,743,081	4,397,843
普通株式の期中平均株式数 (株)	17,281,605	17,281,533
潜在株式調整後1株当たり当期純利益額		
普通株式増加数 (株)	3,165	5,663
(うち新株予約権 (株))	(3,165)	(5,663)
希薄化効果有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当連結会計年度 (2019年2月28日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (千円)	20,847,255	23,941,473
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	3,841,174	3,367,895
(うち新株予約権 (千円))	(13,102)	(30,572)
(うち非支配株主持分 (千円))	(3,828,071)	(3,337,323)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	17,006,080	20,573,577
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数 (株)	17,281,605	17,281,481

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当連結会計年度における生産実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)		
	品目	生産高 (千円)	前年同期比 (%)
半導体・FPD関連装置事業			
	半導体関連装置	15,895,751	128.9
	FPD関連装置	3,973,819	13.3
	モータ制御機器	75,953	100.4
	計	19,945,524	47.2
ライフサイエンス事業		314,463	131.8
合計		20,259,988	47.7

(注) 1. 金額は、製造原価によっております。

2. 第1四半期連結会計期間より、従来「ウエハ搬送機」としていた品目の名称を「半導体関連装置」、「ガラス基板搬送機」としていた品目の名称を「FPD関連装置」にそれぞれ変更しております。これらの変更は品目の名称の変更であり、生産実績に与える影響はありません。

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当連結会計年度における受注実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)				
	品目	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
半導体・FPD関連装置事業					
	半導体関連装置	25,033,187	121.1	10,854,301	115.0
	FPD関連装置	4,562,269	15.6	1,944,374	276.8
	計	29,595,457	59.3	12,798,675	126.2
ライフサイエンス事業		288,098	123.0	99,730	254.4
合計		29,883,555	59.6	12,898,405	126.7

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

2. 第1四半期連結会計期間より、従来「ウエハ搬送機」としていた品目の名称を「半導体関連装置」、「ガラス基板搬送機」としていた品目の名称を「FPD関連装置」にそれぞれ変更しております。これらの変更は品目の名称の変更であり、受注実績に与える影響はありません。

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当連結会計年度における販売実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)		
	品目	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
半導体・FPD関連装置事業			
	半導体関連装置	23,543,758	130.9
	FPD関連装置	3,320,448	10.9
	モータ制御機器	113,209	112.1
	部品・修理 他	3,965,132	116.0
	計	30,942,548	59.6
ライフサイエンス事業		425,834	123.0
	合計	31,368,382	60.0

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)		当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	
	販売高 (千円)	割合 (%)	販売高 (千円)	割合 (%)
Applied Materials, Inc.	—	—	5,194,011	16.6
Samsung Display Vietnam Co., Ltd.	24,415,345	46.7	—	—
Samsung Display Co., Ltd.	5,334,401	10.2	—	—

(注) 1. Applied Materials, Inc. に対する前連結会計年度の売上高は、974,822千円 (総販売実績に対する割合1.9%) であります。

2. Samsung Display Vietnam Co., Ltd. に対する当連結会計年度の売上高は、1,167,244千円 (総販売実績に対する割合3.7%) であります。

3. Samsung Display Co., Ltd. に対する当連結会計年度の売上高は、1,394,430千円 (総販売実績に対する4.4%) であります。

2. 第1四半期連結会計期間より、従来「ウエハ搬送機」としていた品目の名称を「半導体関連装置」、「ガラス基板搬送機」としていた品目の名称を「FPD関連装置」にそれぞれ変更しております。これらの変更は品目の名称の変更であり、販売実績に与える影響はありません。

3. 前連結会計年度における「商品」は当連結会計年度より「モータ制御機器」に含めて表示しております。なお、前年同期比は前期実績を組替えた数値と比較しております。

4. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。